

小脳性運動失調症で自治医科大学附属病院に通院・入院していた患者さん またはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の北海道大学病院脳神経内科を研究代表機関とした臨床研究の実施につき、共同研究機関として参加しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 小脳性運動失調症における自己抗体解析研究

[研究代表機関名・長の氏名] 北海道大学病院 渥美 達也

[研究代表者名・所属] 矢部 一郎（北海道大学病院脳神経内科・教授）

[研究責任者名・所属] 矢部 一郎（北海道大学病院脳神経内科・教授）

[共同研究機関名・研究責任者名]

市立札幌病院脳神経内科 矢口 裕章
岐阜大学病院脳神経内科 下畑 享良
京都府立医科大学大学院医学研究科神経内科学 水野 敏樹
松原病院 松原 四郎
岐阜県総合医療センター脳神経内科 西田 浩
自治医科大学附属病院脳神経内科 藤本 茂
近畿大学病院脳神経内科 山岸 裕子
国家公務員共済組合連合会浜の町病院 松山 友美、佐竹 真理恵
札幌医科大学神経内科学講座 横川和樹、山田 稔

[研究の目的] 小脳性運動失調症における自己抗体の頻度と、その臨床像を明らかにする。

[研究の方法]

●対象となる方

・既に北海道大学医の倫理委員会で承認済みの研究「難治性疾患の発症素因および病態解析研究（医 16-031）」および「難治性疾患発病素因解析のための比較対照群血液・ゲノムバンク構築に関する研究（医 13-305）」において、倫理委員会承認の他の研究に余剰検体を使用しても良いと同意していただき血液を保存している小脳性運動失調症患者さんおよび健常者の方、共同研究機関に通院されていた患者さん

●利用する検体・カルテ情報

検体：血液・髄液

カルテ情報：診断名、年齢、性別、イニシャル、病歴、既往、家族歴、身体所見、治療内容、検査結果（画像検査など）

[研究実施期間]

実施許可日～2024年3月31日（登録締切日：2023年3月31日）

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

*上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[本研究に関する問い合わせ先]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院脳神経内科 担当医師 矢部 一郎

電話 011-706-6028

[当院の問い合わせ先]

栃木県下野市薬師寺 3311番1号

自治医科大学附属病院脳神経内科

担当医師 小澤 忠嗣、藤本 茂

電話 0285-58-7352

[当院の苦情窓口]

自治医科大学附属病院臨床研究センター管理部

電話 0285-58-8933